

栽培漁業の先進県

全国1位の養殖くるまえばい・あさり・はまぐり

近年における熊本県の漁業生産は、漁船の動力化・大型化の進展、干潟漁業の活発化、養殖漁業の発展などにより順調な伸びを示してきており、生産量は昭和54年で45年の1.8倍に当たる15.2万トンを超え、生産額も生産量の増大と魚価の上昇に支えられ、45年の5.3倍に当たる628億円に達しています。とくにあさり貝、はまぐり、養殖くるまえばいの生産は全国1位であり、そのほか、たい、真珠、のりも全国上位の生産量を誇り、栽培漁業では、わが国の最先進県としての地位を確立しています。

しかし、燃油や漁業用資材の高騰、漁場環境の悪化など、漁業を取りまく環境は厳しさを増してきています。このような情勢の中で、栽培漁業を柱とした積極的な施策の展開をはかるとともに、将来は、水産資源の維持増

全国から見た熊本県水産業の地位(昭和54年)

指 標	単 位	全 国	九 州	熊 本	熊本県の全国に占める	
					順 位	割 合
漁業経営体数	体	219,112	58,286	11,454	3	5.2
漁業就業者数	人	467,790	128,800	24,090	5	5.1
漁船隻数	隻	325,739	86,667	13,416	5	4.1
海面漁業漁獲量	t	9,476,793	1,819,571	123,770	19	1.3
内水面漁業漁獲量	t	136,441	7,483	3,052	4	2.2
たい類	t	12,492	7,242	2,101	4	16.8
ぶり類	t	155,053	48,466	3,691	11	2.4
養殖くるまえばい	t	1,480	911	662	1	44.7
あさり貝類	t	122,641	82,288	58,469	1	44.0
はまぐり	t	4,016	3,681	3,613	1	89.9
板のり	千枚	8,367,018	3,474,364	693,404	5	8.3
真 珠	t	40	17	5	4	12.5

大と漁獲、採取についての秩序の確立をはかり、資源管理型漁業の実現を目指すこととしています。

新たな活性化が進む工業

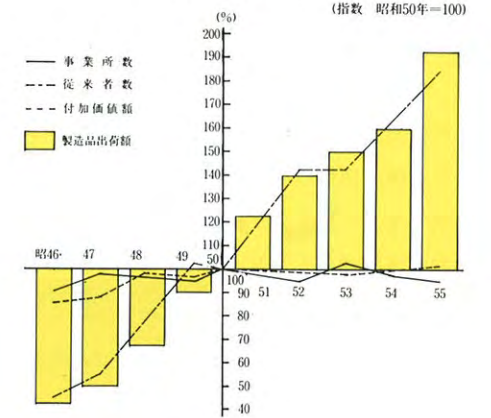
先端技術企業の立地と活性化する地場企業

熊本県の製造業の就業者数は、昭和55年の国勢調査によると、11万人で、就業者総数の13.0%を占めており、45年より8千人、構成比で2.2ポイント増加しました。なお、この10年間の平均増加率は年率2.4%となっており、就業者総数の増加率(1.0%)を1.4ポイント上回っています。

工業出荷額は、昭和45年から55年までの10年間に、年率16.9%の割合で増加しており、国の伸び(年率11.5%)より、5.4ポイントも上回る大幅な伸びを示しています。

このように、製造業は、大きな増勢傾向を示し内容的にも、食料品、繊維製品工業から、機械、電気機械、電子、輸送用機械などの高度な技術を要する近代的産業を中心としたものへと変わりつつあります。

事業所数・従業者数・製造品出荷額等及び付加価値額の推移



とくに、誘致企業の立地による波及効果は大きく浸透しており、関連工場の進出による地場企業の活性化ともあいまって新たな雇用機会を産みだしています。

また、近代的な先端技術を有する優良な企業が立地するに及んで、地元企業の先端技術産業への進出もみられ、熊本県工業はますます活性化しつつあります。

このように県工業の新たな発展の可能性が高まるなかで、昭和57年1月に策定した、熊本テクノポリス建設基本構想においては、熊本の基礎条件に照らして、地域に根つき得る条件を備えた企業を中心としながら、産業間のさまざまな連関と産、学、公の積極的な結びつきにより、県工業の活性化をはかることとしています。

熊本県は恵まれた自然環境と国土資源を有し、地理的にも九州の中心に位置し中国や東南アジアに近いという利点を持ち、大きな開発の可能性を秘めており、今後と

も生活環境との調和をはかりながら、先端産業の誘致と地域産業の活性化に積極的に取り組むことにしています。

工業出荷額の推移

項 目	単 位	昭45	50	51	52	53	54	55
(伸び率)	(%)	(16.4)	(10.5)	(23.7)	(12.6)	(5.8)	(10.1)	(20.3)
	億円	2,741	6,763	8,363	9,413	9,956	10,966	13,066
熊本県	億円	1,999	4,521	5,158	5,549	5,935	6,418	7,153
	(構成比)	(%)	(72.9)	(66.8)	(61.7)	(59.0)	(59.6)	(58.5)
重化学工業部門	億円	742	2,242	3,205	3,864	4,021	4,548	5,913
	(構成比)	(%)	(27.1)	(33.2)	(38.3)	(41.0)	(40.4)	(41.5)
(伸び率)	(%)	(18.8)	(9.1)	(14.1)	(8.0)	(5.0)	(11.8)	—
	億円	690,348	1,274,329	1,453,591	1,568,179	1,648,104	1,842,574	—
軽工業部門	億円	260,555	496,795	558,316	597,348	634,461	691,820	—
	(構成比)	(%)	(37.7)	(39.0)	(38.4)	(38.1)	(38.5)	(37.5)
重化学工業部門	億円	429,793	777,534	895,275	971,831	1,013,643	1,150,754	—
	(構成比)	(%)	(62.3)	(61.0)	(61.6)	(61.9)	(61.5)	(62.5)



水草の養殖漁業



先端技術産業の基礎研究